

2011年全伯日本語学校生徒作品コンクール要項

作文の部

記

- 【日時】 2011年6月5日(第1日曜日) 13:00 ~ 15:30
- 【用具】 B以上の濃い鉛筆、シャープペンシルなら0.7ミリ以上の濃い芯、消しゴム
- 【用紙】 ブラジル日本語センターから配布されるスタンプ入りの原稿用紙をご使用ください。
任意により下書き用紙は使用可能ですが、各地区でご用意ください。
- 【時間】 2時間半以内に書き終えること。
- 【枚数】 A・B組…1枚～1枚半 C組…1枚半～2枚 D組…2枚～2枚半
E組…2枚半～3枚 初歩成人組…1枚～1枚半 (※紙の追加なし)
- 【テーマ(題)】 (当日、会場にて各組のテーマを板書します。全組、辞書の使用を認めます)

組	趣旨
【A・B組】	テーマの絵を見て、思ったことを書く。書き終えたら、各自で題をつける。 (※今回提出した4枚の絵の中より、当日2枚を出題)
【C組】	2つのテーマから、1つを選んで書く。(※生活体験について書けるように)
【D組】	与えられたテーマについて書く。(※自分の考え、想像したことを書けるように)
【E組】	与えられたテーマについて書く。(※自分の考えや社会的な事柄を論理的に書けるように)
【初歩成人組】	与えられたテーマについて書く。(※何か思ったこと、感じたことを書けるように) 初歩成人組の参加条件：97年以前生まれ(13歳以上)/入賞経験(金・銀)がない人 /日本語能力試験N5、N4レベルの人(N3を合格している人は、年齢に該当する 組に参加させてください)をすべて満たす方

【原稿用紙の書き方】

- 1行目・・・題/2行目・・・空白/3行目・・・1マス空けて書き始めてください。
2. 点(、) / 丸(。) / かぎかっこ(「」) / 小さく書く字の位置にご注意ください。
3. 作品には名前を書かずに出す。
4. 訪日経験について原稿用紙欄外中央に提示される質問にお答えください。

★日本にすんだことがありますか。○で囲んでください。

いいえ はい () さいから () さいまで

審査基準

- I. 感じたこと、思ったことが表現できているか。
- II. テーマに沿った内容の表現ができているか
- III. 原稿用紙を正しく使っているか。
- IV. 文法が正しく書かれており、字数が規定の枚数にあっているか。

※全体の注意事項※

1. 開始時刻10分前に参加者名簿の番号順に座らせてください。
2. 当日は必ず出欠の確認をしてください。また、欠席の場合は参加者名簿に赤字で「欠」と書いてください。
3. 出欠を確認した後、参加生徒および監督官以外の者は退室させてください。
4. 本人と、名簿の参加者番号と、用紙の番号をしっかりとご確認の上、用紙を配付してください。
5. 作品と参加者名簿をもう一度確認し、6月10日までに必ずセンターに届くようにしてください。

※部門別の注意事項※

1. テーマを板書し、漢字にふりがなをつけてください。また、その内容をしっかりと説明してください。
2. A・B組にはテーマの絵を配り、「絵を見て、何でも思ったことを書いてください」と指示してください。
3. 完成した作品には、「内容に合った題をつけなさい」と指示してください。(テーマをそのまま書いても構いません)

